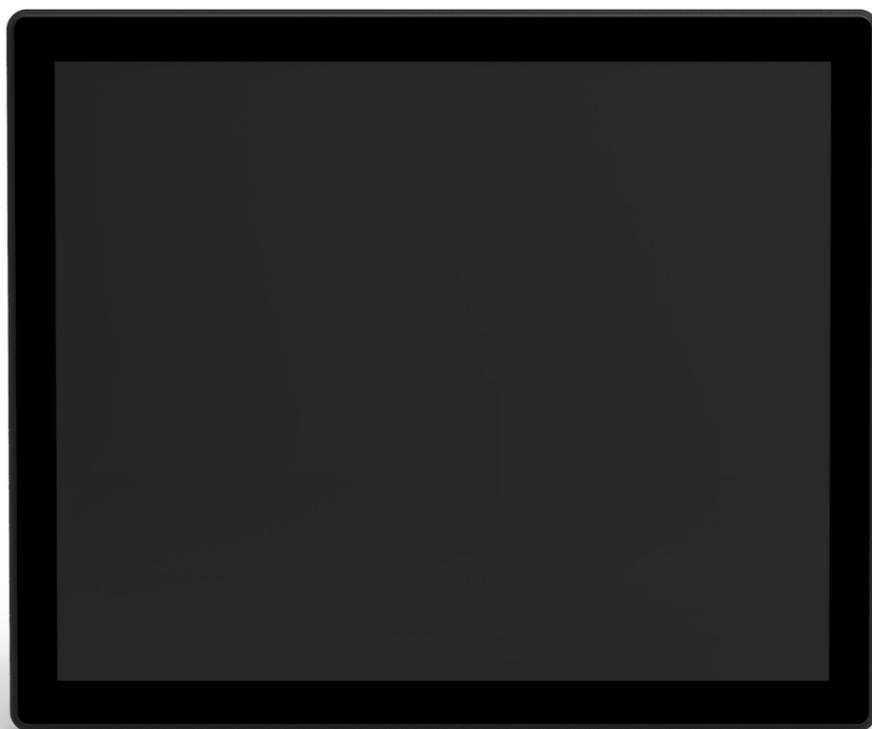


eio



ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions
1930L/1931L タッチモニター

Copyright © 2014 Elo Touch Solutions, Inc. 無断複写・転載を禁じます。

事前にElo Touch Solutions, Inc.社の許可書を取得しないで、本書のいかなる部分を電子、磁気、光学、化学、手動などで複製、送信、転写、情報検索システムに記録、あるいはいかなる言語あるいはコンピューター言語などへの翻訳などは、いかなる形態あるいはいかなる方法でも禁止されています（但し、必ずしもこれらに限定されません）。

責任放棄声明

この文書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. 社およびその関連会社（まとめて、「Elo」と呼ぶ）では本書の内容に関して明言あるいは保証しません。特に、特定目的の暗黙の商品性あるいは適切性の保証はしません。Elo 社は時折本書記載内容を改訂あるいは変更する権利を有しており、変更の際、Elo 社はそのような改定あるいは変更に関して通知する責任はありません。

登録商標承認

AccuTouch、CarrollTouch、Elo（ロゴ）、Elo Touch Solutions、Elo TouchSystems、IntelliTouch、iTouchはElo およびその関連会社の商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの商標です。

もくじ

第1章：はじめに	5
第2章：インストール	6
第3章：取り付け	14
第4章：操作	16
第5章：技術サポート	25
第6章：安全 & 保守	27
第7章：規制情報	29
第8章：保証情報	34

第1章：はじめに

製品説明

お買い上げいただいたタッチモニターはElo Touch Solutionsのタッチスクリーン技術の最新開発と表示設計の信頼できる性能を実現します。このような機能を組み合わせることによってタッチの位置ずれなどがなく、ドリフトフリーの一貫した安定操作が確実にあり、3年保証によって裏付けられています。

このオープンフレームのタッチモニターは統合薄型でプロレベルのディスプレイをお届けします。最高の画質と高品質パネルのために純粋なガラスのタッチスクリーンを取り入れ、複数の取り付けオプションをお楽しみいただけます。LEDバックライトは電力消費を大幅に削減し、水銀を取り除きます（CCFLバックライトパネルと比較）。タッチスクリーンはすべてのディスプレイをカバーするので、最も美しい成果を開発できるというもうひとつの利点があります。

注意事項

装置をより長く使用してユーザーの安全性に関する危険を防止するため、本取扱説明書の全ての警告、注意、保守手順を遵守してください。詳細情報については、安全 & 保守の章を参照してください。

本マニュアルには装置の適切なセットアップや保守など大切な情報が記載されています。タッチモニターの本マニュアル、特に、インストールや取り付け、操作の章などをよく読んでから、セットアップをして電源を入れてください。

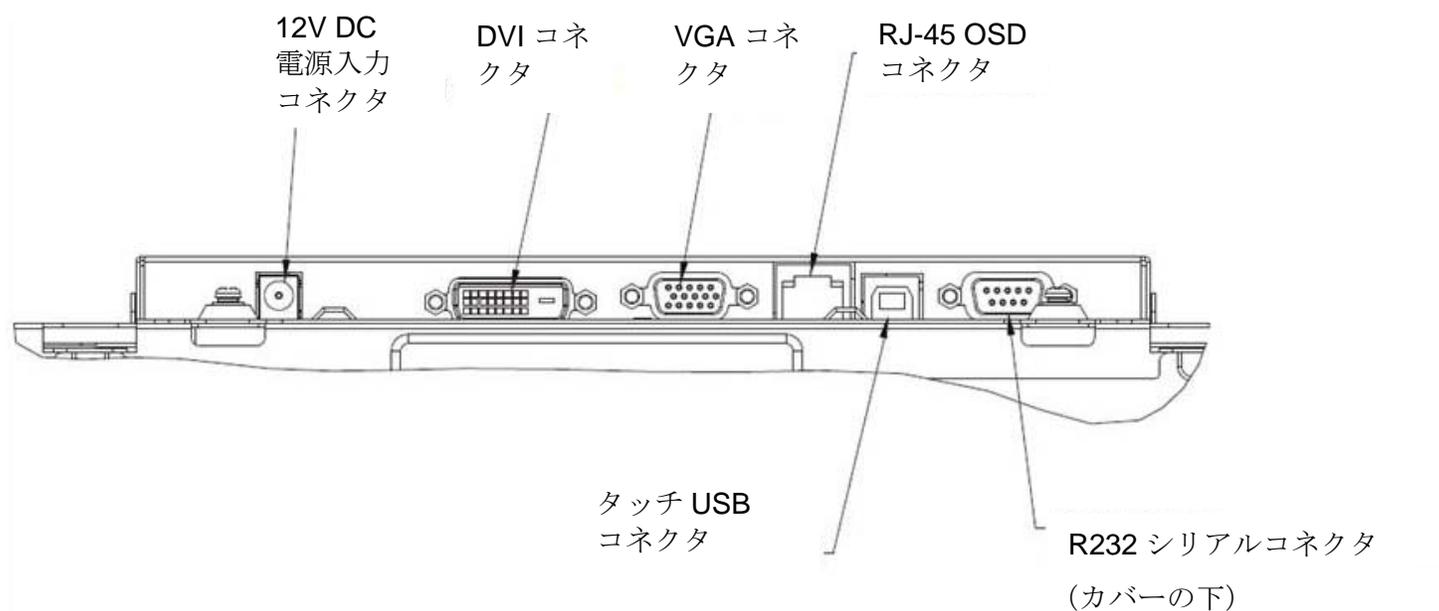
第2章：インストール

タッチモニターの開梱

箱を開けて、以下の品目があるか確認してください。

- タッチモニター、保護シート付き
- ユーザーマニュアルCD
- 規制情報のパンフレット（日本語）
- クイックインストールガイド
- VGAケーブル
- DVI ケーブル
- USBケーブル
- 取り付けブラケット、ネジ

コネクタパネル & インターフェース



タッチモニター接続

1. モニターのDVI/VGA入力コネクタとDVI/VGAビデオ源の間をDVI あるいはVGAビデオケーブルで接続します。ビデオケーブルのネジを締めて、最高の性能を発揮するようにしてください。
2. モニターのUSBコネクタとPCのUSBポートをUSBタッチケーブルで接続します。
3. 12VDC電源供給をモニターの電源ソケットに接続します。
4. タッチモニターはオンの状態で出荷されますので、モニターで映像が表示されるはずです。

タッチ技術ソフトウェアドライバのインストール

お持ちのコンピュータとiTouch Plusタッチモニターが作動するにはソフトウェアをインストールしなければならない場合があります。投影型静電容量式タッチモニターはWindows HIDドライバを使用していますので、別のドライバは必要ありません。

Windows 7ならびにXPシステムのドライバはElo Touch Solutionsウェブサイトでご入手いただけます。

次の場合は、www.elotouch.comをご覧ください。

- タッチドライバの最新バージョン
- タッチドライバの追加情報
- タッチドライバのインストール詳細ガイド
- その他のオペレーティングシステムのタッチドライバ

Elo Touch Solutions ウェブサイトで適用ドライバを選んで、ダウンロードしてください。

Driver and File Downloads

Subscribe to [The Touch Monitor](#), the Elo email newsletter, for information on the latest driver releases.

[Help](#) with downloads - [Help](#) with identifying your touch technology

Archived/unsupported drivers are available [on this page](#).

Windows XP Pro operating system licensing will be valid through 2016 on Elo TouchSystems products. As well as offering additional new OS options, support of Windows XP will continue up to 2016.

The Acoustic Pulse Recognition (APR) and Projected Capacitive touch technologies are not supported by all operating systems including Mac and some versions of Linux. See the Technology notes for each driver on the Driver and File Downloads page to verify support for your touchscreen technology.

Touch Drivers

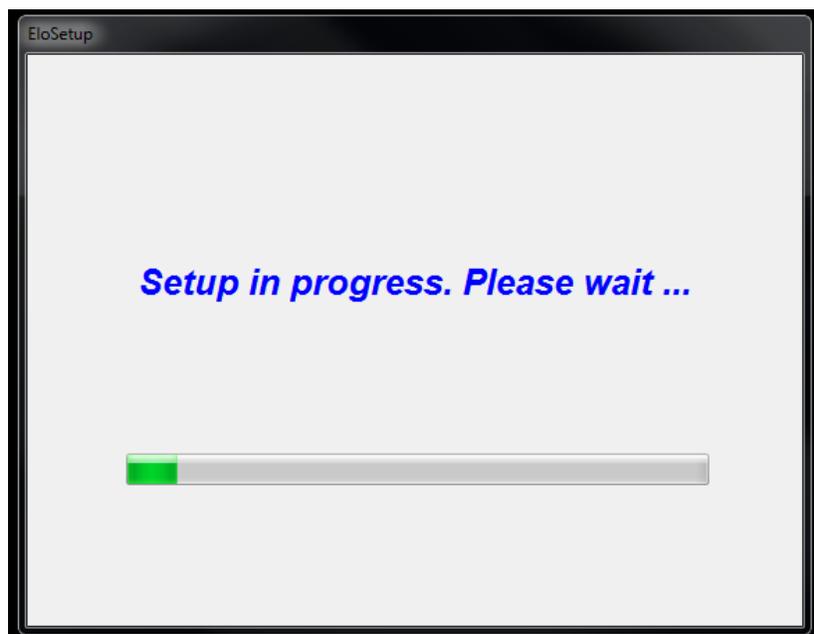
Download	OS ¹	Interface [?]	Technology [?]	Notes
Elo TouchSystems Single-touch Driver 5.4.7 (14.3 MB) 	Windows 7 ² XP Vista Windows Server 2003 Windows Server 2008 Windows POSReady	USB, Serial	Optional driver for All Elo touch technologies except Projected Capacitive and IntelliTouch Plus	Windows Hardware Quality Lab (WHQL) certified driver. Multiple monitor support.
Elo iTouch+XP driver 1.0.1 (15.0 MB) 	XP	USB	iTouch Plus only. Recommended for 1541L product with iTouch Plus touch technology.	Windows Hardware Quality Lab (WHQL) certified USB driver.

(1) Not recommended for any other OS.
(2) Multi-touch and gesturing not supported with current Elo hardware; for multi-touch and gesturing support, see Elo TouchSystems Multi-touch Driver.

Windows 7にインストールする場合は、EloSetup Installerをダブルクリックします。

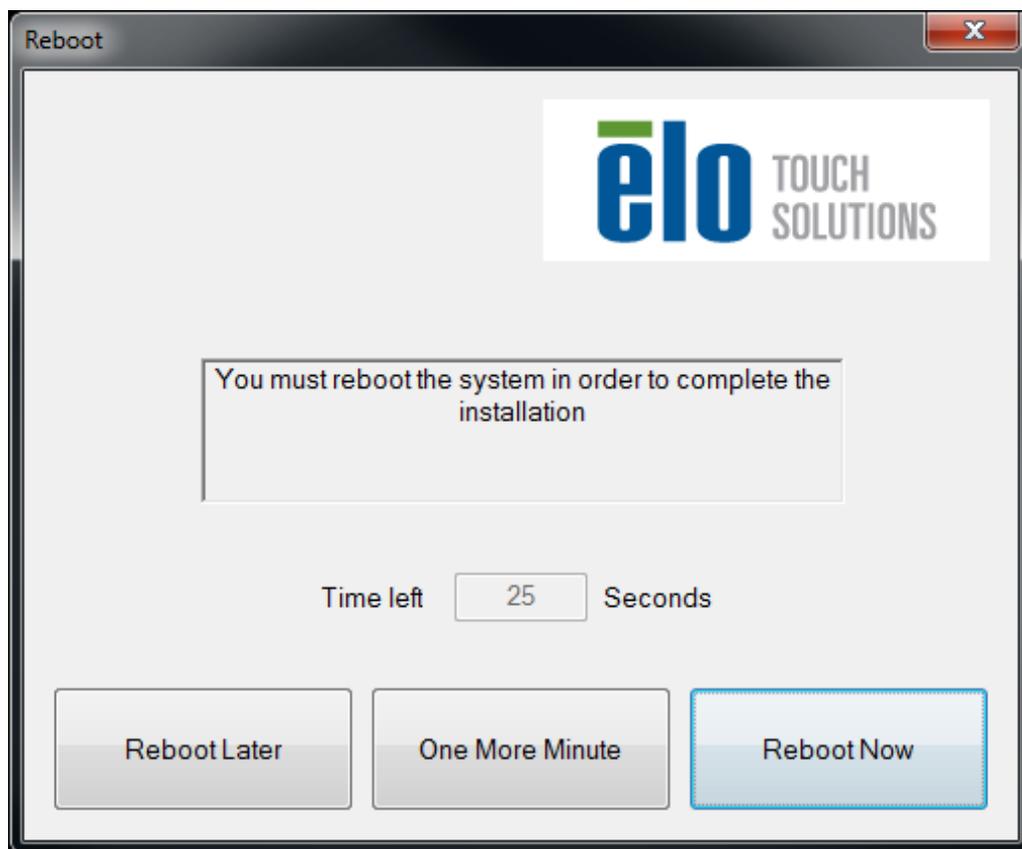


エンドユーザー用使用許諾契約書に承諾されますと、ドライバのインストール設定が開始されます。



設定を完了するには、「**Reboot Now** (今すぐ、再起動)」ボタンをクリックしてシステムを再起動します。1分単位で時間が必要な場合は、「**One More Minute** (あと1分)」をクリックします。

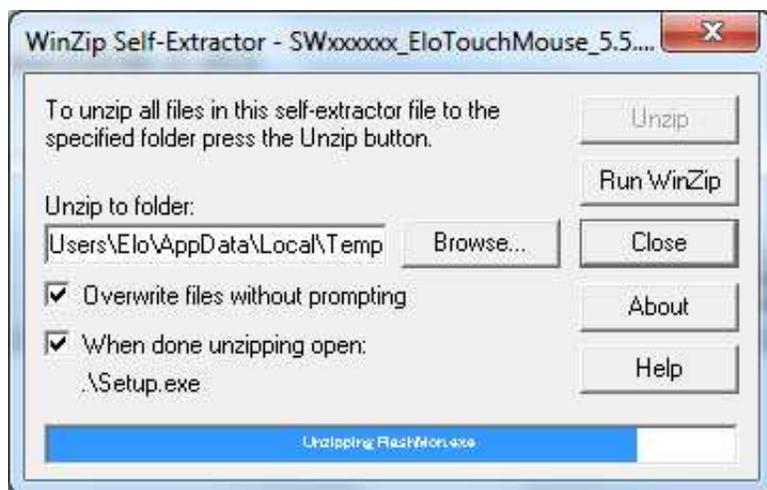
注記：「Time left (残り時間)」カウンターが「0」になると、システムは自動的に再起動します。



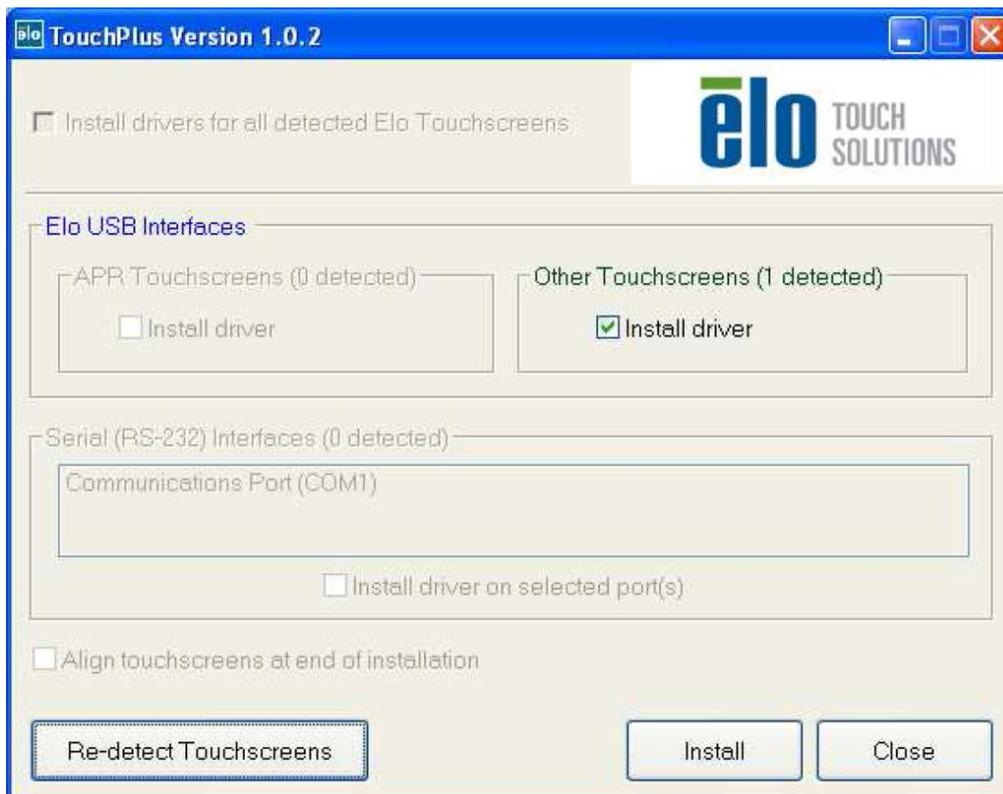
Windows XPにインストールする場合は、デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



「Unzip (解凍)」 ボタンをクリックしてファイルを解凍します。



インストールするドライバをひとつ、あるいは複数選択します。「Next (次へ)」をクリックします。



エンドユーザー用使用許諾契約書を承諾してから、ドライバのインストールを終了します。インストールが完了したら、コンピューターを再起動してください。

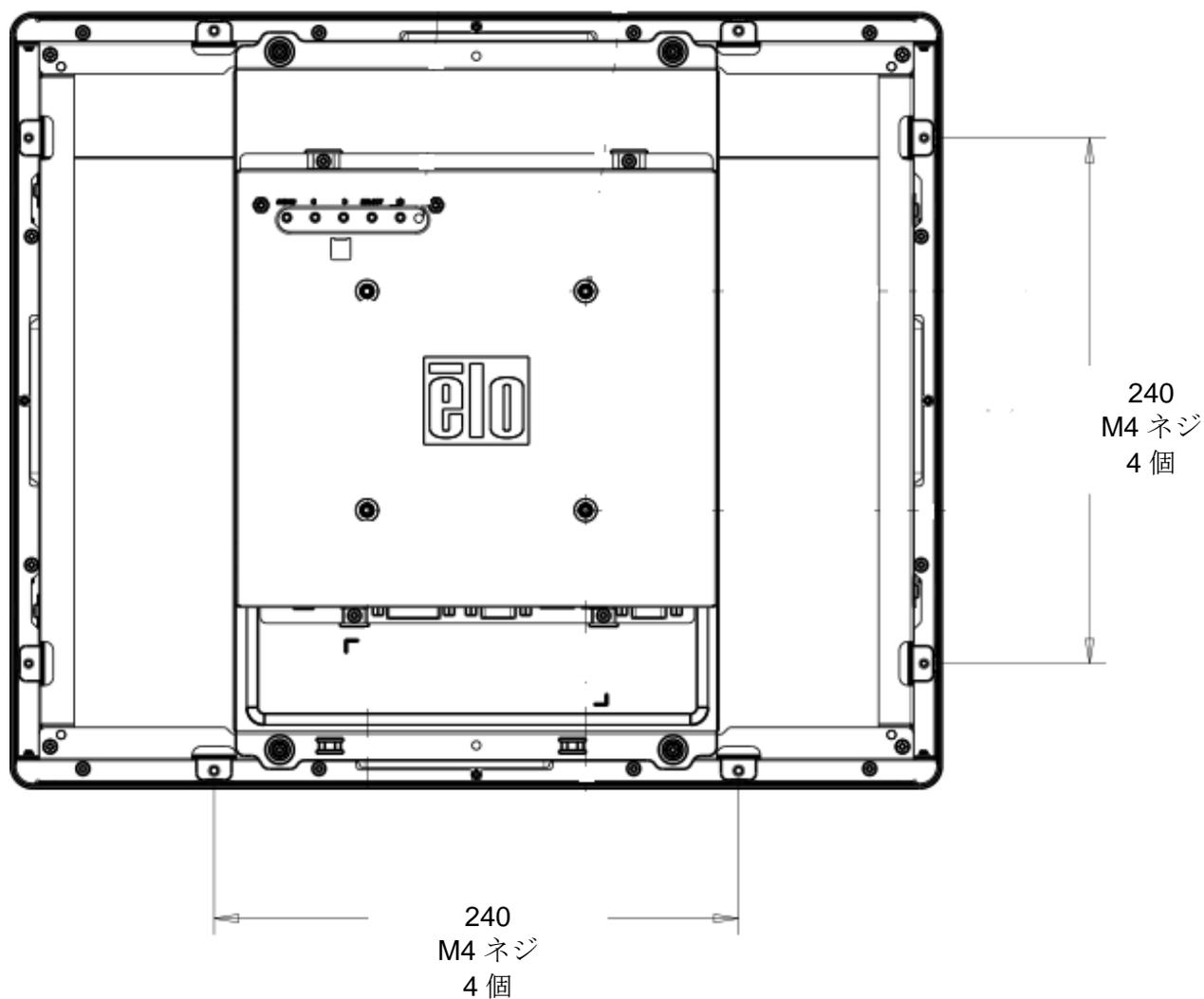
第3章：取り付け

取り付け一般情報

OSDメニューを通してOSDテキストを回転してモニターの方に合わせます。

側面ブラケットの取り付け

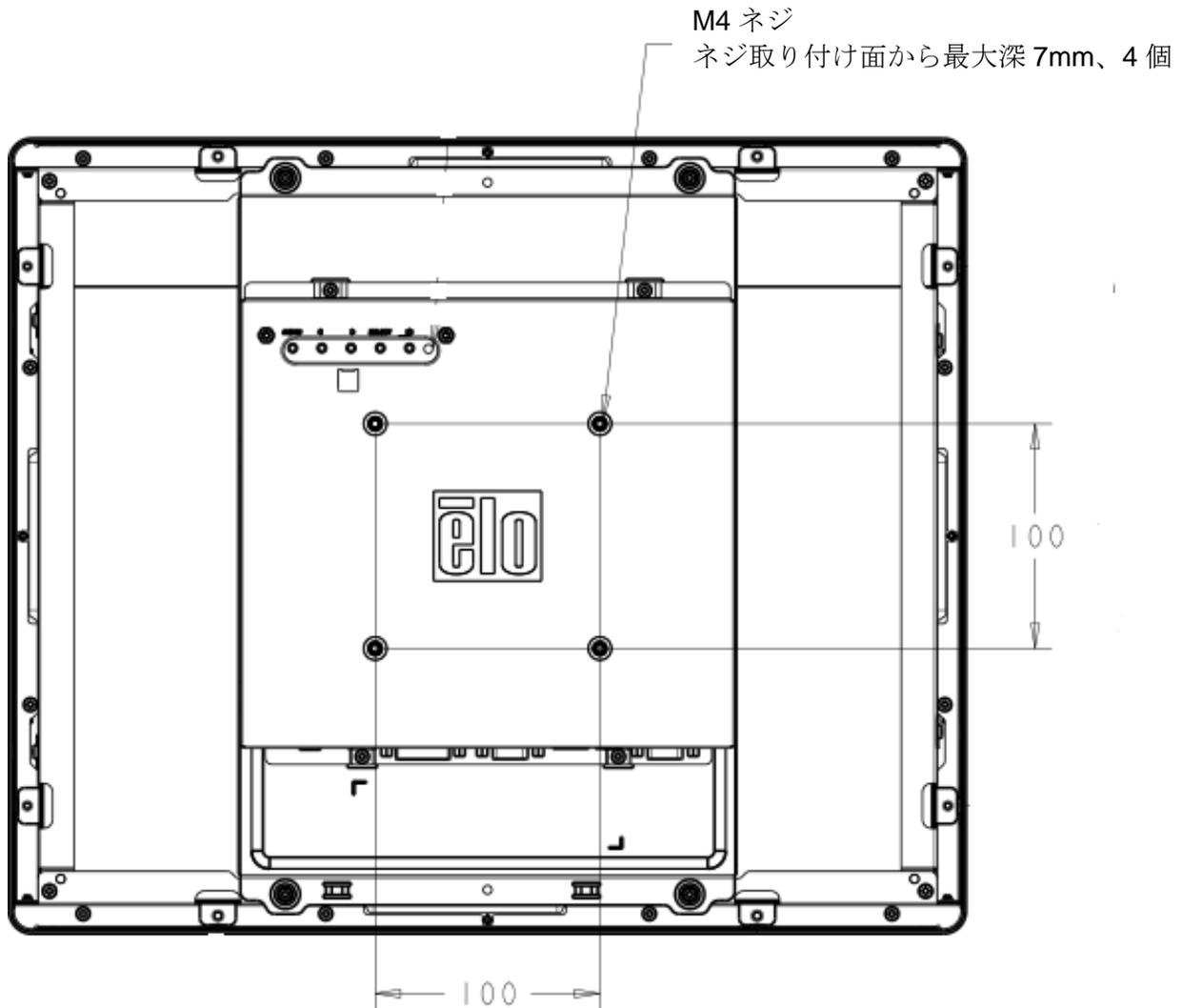
モニターの裏面にネジ穴がありますので、入っていたブラケットで取り付けます。



VESA裏側取り付け

M4ネジ用穴4個100x100mm が付いている取り付けパターンがモニターの裏面にあります。
VESA FDMI準拠の順番は次のようにコード化されています： VESA MIS-D、100mmx100mm

。



第4章：操作

電源

タッチモニターはオンの状態で出荷されます。

タッチモニターをオン/オフにするには、OSD制御の電源ボタンを一度押してください。

OSDコントローラーの電源表示盤LEDは以下の表に従って機能します。

TouchMonitor/コンピュータモジュール状況	LED状況
OFF (オフ)	OFF (オフ)
SLEEP (スリープ)	PULSING (パルシング)
ON (オン)	ON (オン)

装置がSLEEP (スリープ) やOFF (オフ) モードのときは電力消費量が低くなります。電力消費の仕様詳細に関しては、Eloウェブサイト：<http://www.elotouch.com> の技術仕様を参照してください。

スクリーンをタッチすると、接続されたホストPCがSLEEP (スリープ) モードから切り替わります (マウスを移動したり、キーボードのキーを押したりしたときと同様に)。

信頼性を改善したり無駄な電源消費量を減らすには、長い間使用しないことが分かっているときにモニターからAC電力ケーブルを外すようにしてください。

タッチ

タッチモニターの色は工場で調整されるので、手動で色調整する必要はありません (入力ビデオがネイティブ解像度に完全に調整されていなかった場合、タッチ経験を特定のユーザーに合わせて調製しなければならない場合は除く)。

iTouch Plus タッチ技術

Windows 7 コンピュータに接続する場合、タッチモニターは同時に2点のタッチを認識できます。iTouch Plusタッチスクリーンは必要であれば、Eloドライバのコントロールパネルからピ

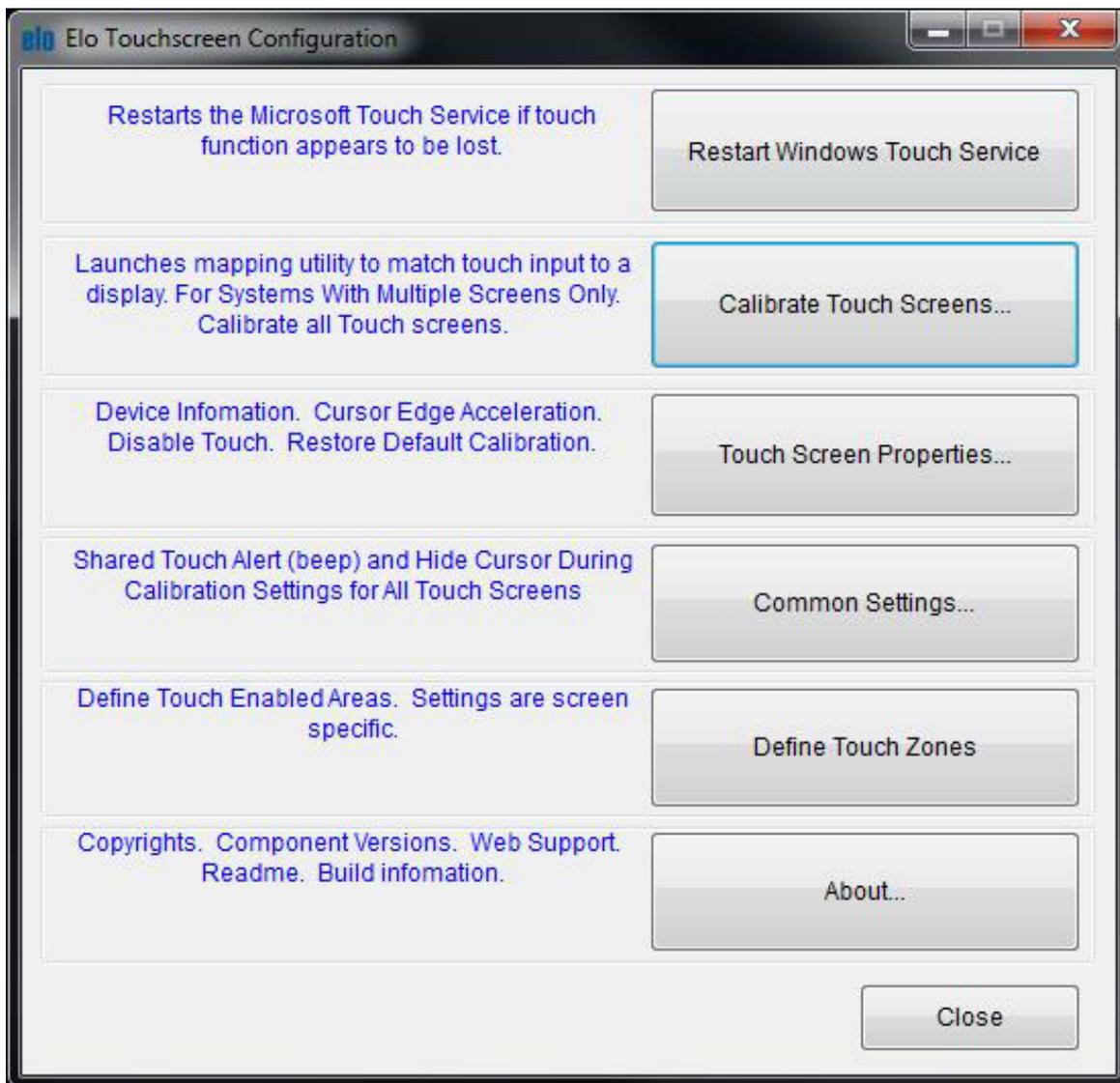
デオ画像を再度調整できます。

iTouch Plus ドライバはすべてのモニターがiTouch Plusタッチ技術に対応している場合のみ複数のモニターに対応します。

複数の **iTouch Plus**モニターを使用するには、すべてのモニターのプラグを差し込んで調整し、EloConfig デスクトップショートカットをダブルクリックして **Elo Touchscreen Configuration**画面で実行します。



「Calibrate Touch Screens... (タッチスクリーンの調整)」をクリックして複数のモニターを調整します。

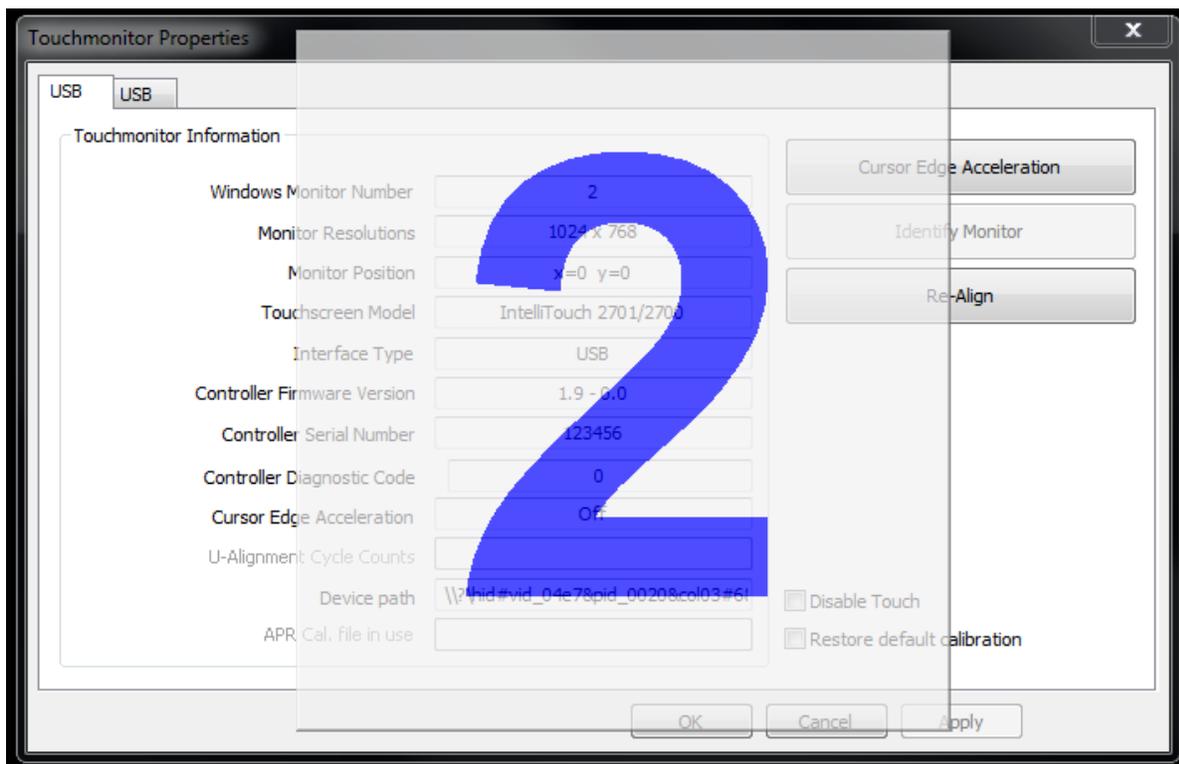


モニターの画面をタップして、以下に表示のようにモニターの情報を識別します。

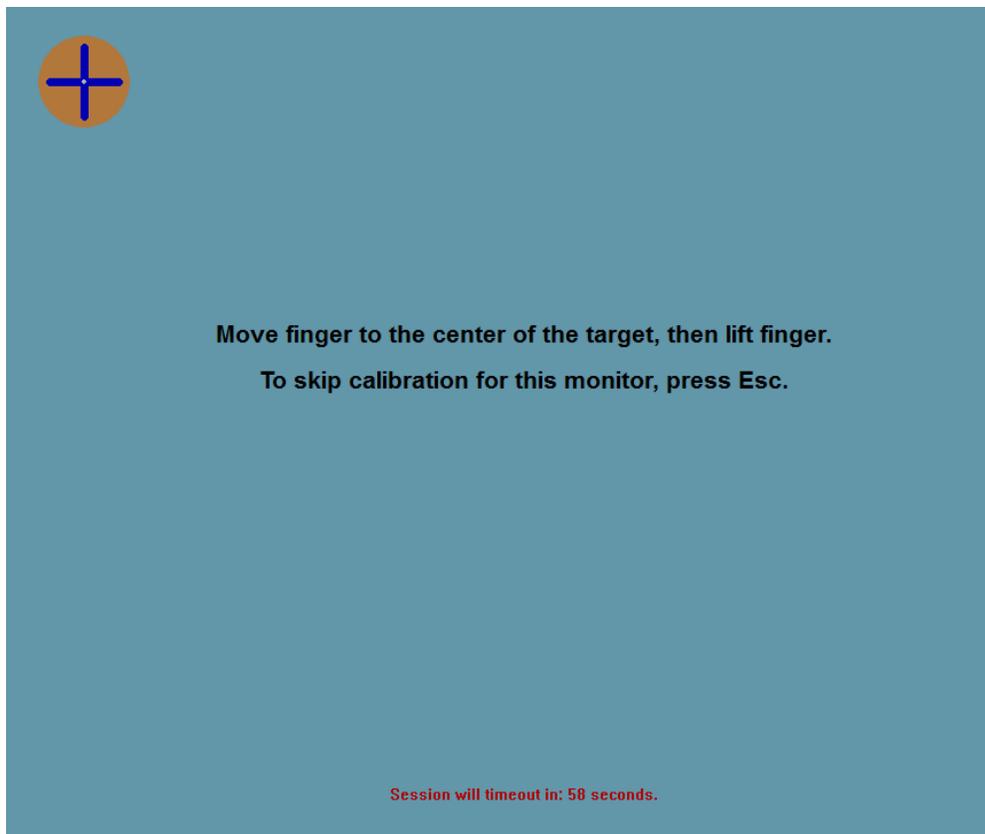
この画面をタッチしてタッチスクリーンであることを特定します。

これがタブレットPCの画面でない場合はEnter（入力）キーを押して、次の画面に移動します。ツールを閉じるには、Esc.（エスケープ）キーを押します。

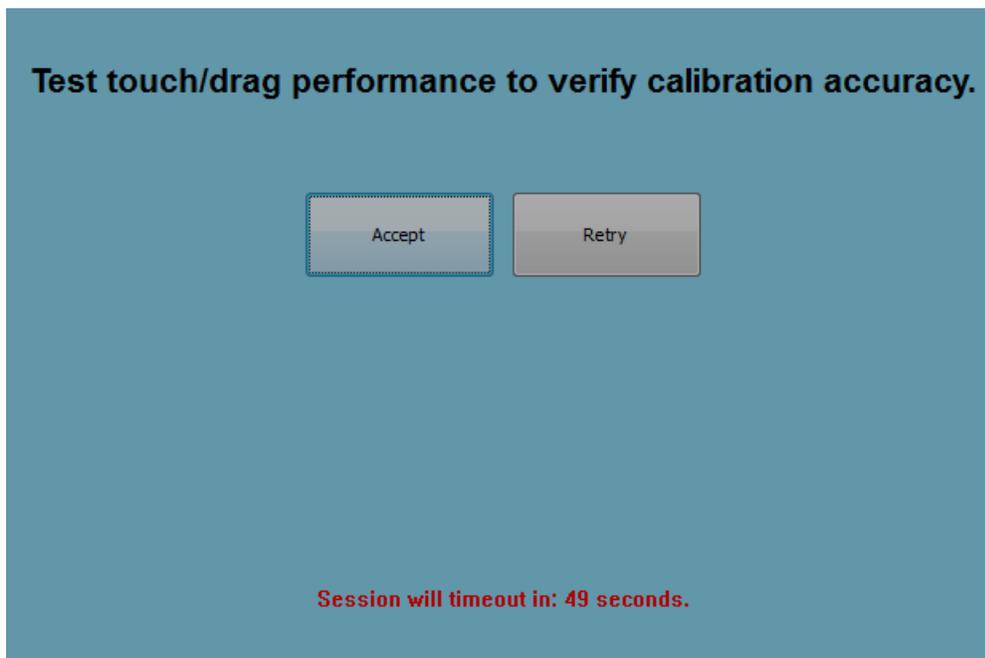
モニターの情報が表示されます。「OK」をクリックして、調整に進みます。



対象の調整タッチが画面のコーナーに表示されます。画面の指示に従います。



調整の正確さを確認するためにタッチ/ドラッグの性能をテストして、「Accept (承諾)」するか、「Retry (再試行)」で調整プロセスをやり直します。



プラグで接続しているモニターにタッチパネルの調整を実行します。

投影型静電容量方式タッチ技術

Windows 7 コンピュータに接続する場合、タッチモニターは同時に4点のタッチを認識できません。Windows XP コンピュータに接続する場合、タッチモニターは同時に1点のタッチを認識できます。

この技術はWindows HIDドライバを使用していますので、別のドライバは必要ありません。

また、この技術には調整も必要ありません。

ジェスチャ対応

iTouch Plus ならびに投影型静電容量方式タッチ技術はシングルタッチとマルチタッチに対応する、複数のジェスチャを使用可能です。Windows 7に対応するさまざまなジェスチャについては、Microsoft のウェブサイト<http://msdn.microsoft.com/en-us/library/dd940543> をご覧ください。

ビデオ

表示のネイティブ解像度はその幅と高さがピクセル数で測定されます。一般的に、コンピュータの出力解像度が本モニターのネイティブ解像度 1280 x 1024 に一致するとき本モニターの表示画像は最高の性能を発揮します。

ネイティブ解像度でない出力解像度のコンピュータの場合、モニターはそのパネルのネイティブ解像度に調整します。これは、必要に応じて入力画像をX次元やY次元に伸縮・圧縮して表示のネイティブ解像度に合わせます。拡大縮小アルゴリズムの必至副産物は、コンピュータのビデオ画像を表示に合わせてモニターが拡大縮小したときに忠実性を失うことです。この忠実性の喪失は近距離で機能豊富な画像を閲覧するときに最も如実に現われます（例えば、フォントが小さな文字を含む画像など）。

お持ちのタッチモニターはおそらく、映像の調整を行う必要はありません。しかし、アナログVGAビデオの場合、ビデオグラフィックカードの出力変化のため、OSDを使って調整して、タッチモニターの表示画像の質を最適にする必要があるかもしれません。これらの調整はタッチ

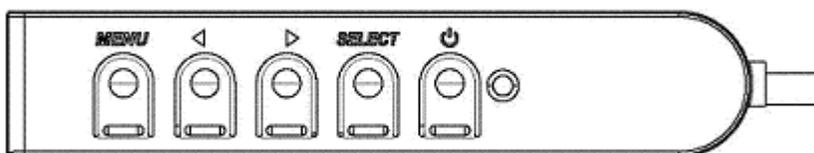
モニターに「保存」されます。また、さまざまなビデオモードのタイミングを調整する必要性を減らすために、モニターがビデオ業界で最も一般的なビデオタイミングのモードに正しく縮小拡大して表示されます。本モニターの技術仕様に関しては、<http://www.elotouch.com> の **Preset Video Modes** (プリセットビデオモード) を参照してください。

オンスクリーンディスプレイ (OSD)

モニターの背面にはOSDボタンが4個ありますので、このボタンを使ってさまざまな表示パラメータに調整します。



同じボタンがOSDコントロールボックス (別売) にありますので、タッチモニターのコネクタパネルの RJ-45コネクタに接続できます。



ボタンとその機能は以下の表の通りです。

ボタン	OSDが表示されていないときの機能：	OSDが表示されているときの機能：
Menu (メニュー)	OSDの主要メニューを表示	前のOSD メニューに戻る
◀	OSD コントラクトを表示するサブメニュー	選択したパラメータ値を減らす / 次のメニュー項目を選択する
▶	OSD 輝度を表示するサブメニュー	選択したパラメータ値を増やす / 前のメニュー項目を選択する
Select (選択)	ビデオ源	調整パラメータを選択する / サブメニューを選択して入力する

OSDボタンを使って入力ビデオに表示するオンスクリーンのグラフィカル・ユーザー・インターフェースを制御すると、以下の表示パラメータの直感的調整が可能になります。

パラメータ	利用可能調整
Brightness (輝度)	モニターの輝度を増減する。 初期設定：最大値
Contrast (コントラスト)	モニターのコントラストを増減する。 初期設定：最高性能モノクロ諧調
Clock (クロック)	パネルのピクセルドットクロックの微調整をする。 VGA入力ビデオのみに利用可能
Phase (位相)	パネルのピクセルドットクロック位相の微調整をする。 VGA入力ビデオのみに利用可能
Auto Adjust (自動調整)	入力アナログVGAビデオシグナルにシステムクロックを自動的に調整し、水平位置、垂直位置、クロック、位相メニュー項目に影響を及ぼす。 VGA入力ビデオのみに利用可能
H-position (水平位置)	1ピクセルごとに画像を表示部の水平に移動する。 初期設定：中央揃え VGA入力ビデオのみに利用可能
V-position (垂直位置)	1ピクセルごとに画像を表示部の垂直に移動する。 初期設定：中央揃え VGA入力ビデオのみに利用可能
Aspect Ratio (アスペクト比)	スケーリング方法を実物大とアスペクト比の維持の間で切り替える。 初期設定：実物大 実物大 - 入力ビデオのX寸法とY寸法を表示のネイティブ解像度に縮小拡大する（必要に応じて上下）。 アスペクト比にする - 横方向と入力ビデオのアスペクト比が1280x1024より小さい場合、入力ビデオのY寸法を表示のY解像度に縮小拡大し（必要に応じて上下）、X寸法を入力ビデオのアスペクト比に維持するように縮小拡大する（残りの表示領域を同じように左右の黒いバーで埋める）。 アスペクト比を変更する場合はタッチスクリーンの再校正が必要になる場合があります。
Sharpness (鮮明さ)	表示画像の鮮明さを調整する。 初期設定：鮮明さの調整なし 非ネイティブ入力ビデオ解像度のみに利用可能
Color Temperature (色温度)	表示の色温度を選択する。利用可能な色温度は9300K、7500K、6500K、5500K、およびユーザー規定。ユーザー定義のオプションが選択されたら、スケール0から100の個々のR/G/Bゲインを変更してユーザーが色温度を変更できる。 初期設定：ユーザー規定、R/G/Bゲイン、すべて100に設定。
OSD H-position (OSD水平位置)	表示上のOSDメニューの水平位置を調整する。 初期設定：中央揃え

OSD V-position (垂直位置)	表示上のOSDメニューの垂直位置を調整する。 初期設定：中央揃え
OSD Timeout (OSDタイムアウト)	この調整によって最後に押したボタンからOSDが閉じるまでのタッチモニターの待機時間を調整する。 調整可能範囲は5～60秒。 初期設定：15秒。
OSD Language (OSD言語)	OSD情報を表示する言語を選択する。 選択言語：英語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語。 初期設定：英語
OSD Rotation (OSD回転)	タッチモニターを取り付ける方向を、物理的な方向に合わせて縦方向と横方向のどちらかから選択する。これによって、OSDテキストの方向を調整する。 初期設定：横方向
Recall Defaults (初期設定に戻る)	「Recall Defaults (初期設定に戻る)」を選択するとOSD調整可能パラメータ (OSD言語を除く) とプリセットビデオモードのタイミングを工場初期設定値に回復する。
Video Source (ビデオ源)	モニターはVGAコネクタとDVIコネクタのアクティブビデオをスキャンし続ける。この調整によって、表示優先度の高い入力ポートを選択する。 オプション：VGA優先、DVI優先 初期設定：DVI優先

OSDを通して調整したすべてのタッチモニターは入力したらすぐに自動的に記憶されます。この機能によって、タッチモニターのプラグを外したり、電源をオン/オフにするたびにリセットする必要がなくなります。電源異常があっても、タッチモニターの設定は工場仕様に初期設定されません。

OSDおよび電源ロックアウト

「Menu (メニュー)」と「Up (上へ)」ボタンを2秒間同時に押し続けると、OSDロック機能が有効/無効になります。OSDロックが有効になると、Menu (メニュー)、Up (上へ)、Down (下へ) あるいはSelect (選択) キーを押してもシステムに何の影響もありません。

「Menu (メニュー)」と「Down (下へ)」ボタンを2秒間同時に押し続けると、パワーロック機能が有効/無効になります。電源ロックが有効になると、電源スイッチを押し続けてもシステムに何の影響もありません。

第5章：技術サポート

タッチモニターの不具合がある場合、以下の提案を参照してください。

不具合が直らない場合は、最寄のディーラーか、Elo Touch Systemsカスタマーサービスまでご連絡ください。世界中の技術サポートに関する電話番号については、本ユーザーマニュアルの最後のページをご覧ください。

よくある問題の解決方法

問題	提案トラブルシューティング
システムを作動させてもタッチモニターが起動しない	DC電源アダプターがきちんと接続されているか確認してください。 DC電源アダプターの機能を確認してください。
モニターの文字がぼやけて見える	OSDを使って輝度を増やしてください。 OSDを使ってコントラストを増やしてください。
モニターが空白状態になる	電源表示盤LEDが点滅している場合、モニターあるいはコンピューターモジュールがスリープモードになっているかもしれません。キーを押すか、マウスを移動するか、タッチスクリーンをタッチして画像が再表示されるか様子をご覧ください。 信号源装置のスイッチが入っているか確認してください。 ケーブルの接続がゆるくなっていないか確認してください。
モニターに「許容範囲外」が表示される	コンピューターの解像度/タイミングをタッチモニターの許容範囲内になるように設定してください(仕様に関してはウェブサイトを参照してください)。
モニターの表示画像が普通でない	コンピューターの解像度/タイミングをタッチモニターの許容範囲内になるように設定してください(仕様に関してはウェブサイトを参照してください)。 OSDの自動調整機能を利用してください。
タッチの機能が作動しない	コンピューターに最新のEloドライバがインストールされているか確認してください。最新Eloドライバ所定の校正を実行してください。
OSDボタンや電源ボタンを押しても反応しない	OSDロックや電磁ロックがオンになっているか確認してください。

技術サポート

本装置の技術仕様については、www.elotouch.com/productsをご覧ください。

オンラインのセルフヘルプについては、www.elotouch.com/go/websupportをご覧ください。

技術サポートについては、www.elotouch.com/go/contactsupport をご覧ください。

世界中の技術サポートに関する電話番号については、本ユーザーマニュアルの最後のページをご覧ください。

第6章：安全 & 保守

安全

感電の危険を避けるため、以下の安全上の注意事項に従ってください。また、タッチモニターは絶対に分解しないでください。タッチモニターはユーザーが修理可能なものではありません。

インストールの際には、技術仕様の章に記載の特定環境条件を維持するように実行してください。

お手入れ/お取り扱い

タッチモニターが最適レベルで機能するように以下の点に従ってください。

- クリーニングの前にAC電源ケーブルを外してください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする際には、中性洗剤で軽く湿らせたきれいな布を利用してください。
- 装置に液体が入らないように、常に乾燥した状態を保ってください。液体が装置の内側に入ったり上面にかかったりしないように、十分に注意してください。液体が内側に入ってしまった場合は、装置の電源をオフにして、資格があるサービス技術者に点検してもらってからもう一度電源を入れてください。
- スクリーンの表面を傷つけることがあるので、布やスポンジで拭かないでください。
- タッチスクリーンをクリーニングする際は、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーをきれいな布やスポンジにつけて使用してください。絶対に、洗剤を直接タッチスクリーンにスプレーしないでください。アルコール（メチル、エチル、イソプロピル）、シンナー、ベンジン、研磨剤などを使用しないでください。
- 環境温度や湿度を仕様範囲内に維持し、通気孔を塞がないように注意してください。
- モニターは野外仕様ではありません。

電気装置および電子装置の破棄（WEEE）指令



本製品は家庭廃棄物として処理できません。修理やリサイクルのために適切な施設で処理してください。

第7章：規制情報

I. 電気安全情報：

メーカーのラベルに記載の電圧、周波数、電流などの要件を必ず順守してください。規定の電源と異なったものを接続するなど要件に従わない場合、不適切な稼働、装置への損傷、火災の原因を招く恐れがあります。

本装置内にはユーザーが修理できる部品はありません。本装置が生じる危険電圧があり、安全上の問題を招く恐れがあります。修理は資格があるサービス技術者のみが行ってください。

装置を主電源に接続する前のインストールについてご質問がある場合は、資格のある電気技師またはメーカーにお問合せください。

II. 放射および電磁波耐性情報

米国内のユーザーに対する通知：本装置はFCC規則第15章に定められたクラスBデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規則要件は、住宅で設置した場合に有害な妨害から妥当に保護するためのものです。指示に従って本装置を取り付け、使用しなかった場合、電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。

カナダのユーザーに対する通知：本装置はカナダの業界によって無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラスBに適合しています。

欧州連合のユーザーに対する通知：装置に付属の電源コードと相互接続ケーブルだけを使用してください。規定のコードやケーブル以外を使用すると下記の規格規定の電気安全、放出あるいは電磁波耐性に関する認証マークを損なう可能性があります。

この情報技術装置（ITE）にはメーカーのラベルにCEマークを付けることが義務付けられており、以下の指示や規格に準拠していることを検査した装置であることを意味します。本装置は欧州規格EN 55022 クラスB に示されているEMC指令2004/108/EC、ならびに欧州規格EN 60950に示されている低電圧指令2006/95/ECの定めるCEマークの要件に従って検査されています。

すべてのユーザーに対する一般情報：本装置は無線周波数エネルギーを発生・使用し、外部に放射することがあります。本マニュアルに沿って装置をインストール/使用しない場合、無線通信およびテレビ通信の妨害の原因となる場合があります。地域特有の要因のため、特定のインストールに妨害しないことは保証できません。

- 1) 放射および電磁波耐性の要件に見合うため、ユーザーは下記事項を順守してください。
 - a) 本デジタル装置と他のコンピューターを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみを使用してください。
 - b) 要件を順守するために、メーカー指定のラインコードのみを使用してください。
 - c) 要件順守の責任がある当事者によって明確に承認されていない装置を変更・修正すると、ユーザーは装置の操作権利を失う場合がありますのでご注意ください
- 2) 本装置が無線あるいはテレビ受信、あるいはその他の装置の受信妨害を引き起こす原因であると思われる場合：
 - a) 装置の電源をオフ/オンにして放射元を確認してください。

本装置が妨害元であると確認される場合は、下記のいずれかの方法で妨害しないように修正してください。

- i) 妨害を受けたレシーバーからデジタル装置を離す。
- ii) 妨害を受けたレシーバーに対してデジタル装置を再配置（向きを変える）する。
- iii) 妨害を受けたレシーバーのアンテナを再配置する。
- iv) デジタル装置とレシーバーの分岐回路が異なるようにデジタル装置を違うACコンセントに差し込む。
- v) デジタル装置が使用しない一切のI/Oケーブルの接続を切って取り除く。（終端処理していないI/Oケーブルは、電波周波数の放出レベルを増す可能性がある。）
- vi) デジタル装置を接地コンセントのみに差し込む。ACアダプタープラグを使用しないこと。（接地したラインコードを取り外したり切ったりすると無線周波数の放出レベルを増加する可能性があり、ユーザーに致命的な感電の危険を及ぼす可能性もある。）

さらに援助が必要な場合は、ディーラー、メーカー、ベテランの無線あるいはテレビ技術者に相談してください。

III. 検定代行機関

以下の認証は本モニター用に発行されています。

オーストラリアRCM

欧州CE

メキシコ CoC

カナダCUL、IC

日本VCCI

台湾BSMI

中国CCC

韓国KC、E-Standby

米国FCC、UL

IV. 中国RoHS

中国の法律（電気情報製品に起因する汚染規制管理）に従って、本製品に含まれる可能性がある毒性、危険の量と名前を以下の表に記載しました。

部品名	毒性あるいは危険物質および要素					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	鉛 (Pb) 水銀 (Hg)	カドミウム (Cd) 六価クロム (Cr6+)	ポリ臭化ビフェニール (PBB) ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
プラスチック部品	O	O	O	O	O	O
金属部品	X	O	O	O	O	O
ワイヤーとケーブルの組み立て	X	O	O	O	O	O
LCD パネル	X	O	O	O	O	O
タッチスクリーンパネル	X	O	O	O	O	O
PCBA	X	O	O	O	O	O
ソフトウェア (CD など)	O	O	O	O	O	O

本製品の均質物質すべてには毒性あるいは危険物質が含まれており、SJ/T11363-2006 の制限要件以下であることを示します。

本製品で仕様の均質物質 1 つ以上に毒性あるいは危険物質が含まれおり、SJ/T11363-2006 の制限要件以上であることを示します。「X」が付いている品目については、EU RoHS に基づいて免除されています。

マーキングについて

(1). SJ/T11364-2006要件に準じて、電子情報製品は以下の汚染管理ロゴに従って印が付いています。本製品の環境保全使用期間は10年です。以下の操作条件に従って通常に操作している製品は漏れや突然変異がありませんので、電子情報製品を使用することによって深刻な環境汚染や対人事故、あるいは所有物の損害などはありません。

動作温度： 0°C~40°C / 湿度： 20%~80%（非結露）。

保存温度： -20~60 / 湿度： 10%~90%（非結露）。



(2). 本製品をリサイクルおよび再利用する際にはその地域の法律にしたがって行うように推奨されています。製品を気軽に捨てないでください。



V. 電気アダプター仕様

電気定格：

入力： 100 ~ 240VAC、50/60Hz

出力： 12VDC、4.16A以上、LPS

（電源アダプタはUL規格認定取得済みのものを使用すること）

VI. モニター仕様

電気定格：

入力： 12VDC、3A

作動条件：

温度： 0°C ~ 40°C

湿度： 20% ~ 80% (非結露)

高度： 0 ~ 3,048m

保存条件：

温度： -20°C ~ 60°C

湿度： 10% ~ 95% (非結露)

高度： 0 ~ 12,192m

第8章：保証情報

保証の詳細情報については、<http://www.elotouch.com/Support/warranty.asp>をご覧ください。

当社のウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

以下の最新情報をご覧ください。

- 製品別情報
- 仕様
- 次回イベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ

Elo社へのお問い合わせ

Elo社のタッチリユースIONに関する詳細については、弊社のウェブサイト www.elotouch.com をご覧いただくか、最寄のオフィスまでご連絡ください。

北米	電話 800-ELO-TOUCH	欧州	アジア太平洋	ラテンアメリカ
Elo Touch Solutions	電話+1-408-597-8000	電話+32(0)(16)704 500	電話+86(21)3329-1385	電話+1-786-923-0251
1033 McCarthy Blvd	Fax +1-408-597-8050	Fax +32(0)(16)704 549	Fax +86(21)3329-1400	Fax +1-305-931-0124
Milpitas, CA 95035	customerservice@elotouch.com	elosales@elotouch.com	www.elotouch.com.cn	www.elotouch.com.ar

Copyright 2014 Elo Touch Solutions, Inc. 無断複写・転載を禁じます。